



呼吸器外科 教育プログラム

プログラムの特徴

-  肺がん手術症例は**西尾張地区でトップ**
スタッフ全員が呼吸器外科専門医以上の資格を所持、ワンチームで指導にあたります。
-  **完全胸腔鏡下手術を基本**として、ロボット支援手術や単孔式胸腔鏡手術も実施！
特に肺がん手術ではリンパ節郭清を高い精度で行い、肺門縦隔の構造物を高い精度で認識できるようになります。
進行癌に対し、開胸手術も行うため、様々な手術手法を習得できます。
-  **手術・周術期管理に専念**できる環境です。
年々複雑化する化学療法は原則呼吸器内科で実施しています。

手術件数（年間）

肺がん（手術あり） / **121**件 / 愛知県 **6**位

※DPC対象病院・準備病院・出来高算定病院の統計（2021年4月～2022年3月退院患者）

その他、治療・検査実績

転移性腫瘍

3件

縦隔腫瘍

16件

気胸

54件

その他

20件

肺がんの外科治療を中心に、転移性肺腫瘍、気胸、縦隔腫瘍など呼吸器外科全般について学ぶことができます

DATA (手術症例数2023年度実績)



ロボット支援

11件



単孔式胸腔鏡

47件



胸腔鏡 (単孔以外)

115件



開胸 / 胸腔鏡補助

26件



その他

3件

習得できる手技の目標は「胸腔鏡検査」「胸腔穿刺、胸腔ドレナージ」「気管切開」「肺摘除・肺葉切除・区域切除・部分切除の標準開胸手術」「肺葉切除・区域切除・部分切除の胸腔鏡下手術」などです。

外科研修プログラム

卒後年数	研修内容				経験症例数
3年目 <small>基幹施設</small>	消化器 3か月	呼吸器 3か月	心臓血管外科 3か月	乳腺・内分泌 3か月	経験症例200以上 術者30例以上
4年目 <small>連携施設</small>	研修連携施設 1年				経験症例350以上 術者100例以上
5年目 <small>基幹施設</small>	基幹施設（一宮西病院） 消化器、呼吸器、心臓血管外科、乳腺・内分泌から選択				経験症例350以上 術者100例以上

- ・ 卒後3年目は、基幹施設（一宮西病院）で、外科サブスペシャリティ領域を3か月ごとにローテーションします
- ・ 卒後4年目は、研修連携施設（愛知医科大学、聖路加国際病院、浦添総合病院、手稻溪仁会病院、聖マリア病院）にて1年研修を行います
- ・ 卒後5年目は、基幹施設で研修を行い、志望する分野にローテーションを行います。不足症例については、各科をローテします。また外科サブスペシャリティ領域の専門医研修を始めることができます

日本全国に豊富な連携先

- 医局に縛られず全国の有名病院との連携により、様々な専門医資格を取得可能です

沖縄県



浦添総合病院

病床：334床 救急指定：3次急
 救急：5,357台/年
 入院：289,810/年
 OPE件数：3,222件/年
 救急医療からがん治療まで、豊富な執刀症例を経験できる

福岡県



聖マリア病院

病床/1,097床 救急指定/3次急
 救急：10,215台/年
 入院：17,048名/年
 OPE数：7,735件/年
 九州最多の救急車受入れ、救急医療から、移植、がんまで幅広い診療に対応

愛知県



愛知医科大学病院

病床：900床 救急指定：3次急
 救急：5,784台/年
 入院：259,515名/年
 OPE件数：11,540件/年
 ドクターヘリやドクターカーを配備、救急医療から災害医療まで幅広く対応

北海道

手稲溪仁会病院

病床：670床 救急指定：3次急
 救急：5,802台/年
 入院：18,096名/年
 OPE件数：8,549件/年
 ハイボリュームな症例で肝胆膵領域を幅広く経験できる



東京都

聖路加国際病院

病床：520床 救急指定：3次急
 救急：11,262台/年
 入院：176,500名/年
 OPE件数：9,526件/年
 乳腺外科症例：全国1位



一宮西病院



キャリアパス



希望により、国内外での短期修練プログラム(例: Uniportal VATS training program)に参加可能

年次ごとの到達目標

卒後年数

3-4年

- ・胸腔鏡を操作して、適切な視野を維持する。視野内の構造物を認識する。
- ・胸腔鏡を操作して、術者や助手の動きに合わせて視野を出す。
- ・第一助手として、術者が必要とする視野展開を維持する。
- ・開胸・閉胸ができる。初歩的な胸腔鏡手術（肺部分切除など）を行う。
- ・侵襲的な処置を指導の元で安全・適確に実施する（胸腔穿刺・ドレナージ等）。
- ・手術に必要な血管・気管支等の解剖を理解する（CT画像と術野が一致する）。
- ・正常な術後経過を理解する。
- ・気胸の治療方針を患者毎に提案する。
- ・腫瘍性疾患（原発性肺癌など）の治療方針を診療ガイドラインに基づいて提案する。
- ・年1~2回程度、全国学会で発表する（呼吸器外科学会、肺癌学会など）。論文を執筆する。

5-6年

- ・術者として肺葉切除を行う。
- ・胸腔鏡を適確に操作しながら、手術中のディスカッションに対応できる。
- ・第一助手として、術者が必要とする視野を自ら展開する。
- ・単孔式胸腔鏡手術（気胸）を術者として行う。
- ・肺葉切除術において、肺血管・気管支を剥離する。
- ・胸腔ドレーンの適応判断・管理を専門的な知識に基づいて行う。
- ・侵襲的な処置を自ら安全・適確に実施する。
- ・術後合併症（肺漏等）に適確に対応する。
- ・年1~2回程度、全国学会で発表する（呼吸器外科学会、肺癌学会など）。論文を執筆する。
- ・外科専門医を取得する。

7-8年

- ・術者として肺区域切除や縦隔リンパ節郭清を伴う肺葉切除を行う。
- ・年1~2回程度、全国学会で発表する（呼吸器外科学会、肺癌学会など）。論文を執筆する。
- ・呼吸器外科専門医を取得する。

9年

- ・高難度症例（癒着、高度肺気腫、間質性肺炎、分葉不全、進行癌等）の術者を担当する。
- ・術者としてロボット支援下手術（肺悪性腫瘍・縦隔疾患）を行う。
- ・年1~2回程度、全国学会で発表する（呼吸器外科学会、肺癌学会など）。論文を執筆する。

目標執刀症例数

月5~6例程度
※ローテーションのため
研修期間により異なる

70例

70例

70例

専門医 到達目標

症例数基準

全ての呼吸器外科手術症例が 180 例以上

- 180症例のうち術者として右表 A 群または B 群の症例を60 例以上 【各群の最低必要症例数：参照右表】
- 180症例のうち、術者または助手として開胸下手術 20例以上
- 180症例のうち、術者として胸腔鏡下手術の 20 例以上
- 開胸下手術：8cm を超える創で、主たる操作を直視下に行う手術
- 胸腔鏡下手術：8cm 以下の創で、主たる操作を鏡視下に行う手術
- 助手は2019年1月1日の手術記録から第3助手までとする
- 2014年1月1日以降の手術実績についてはNCD 登録症例のみとする
- ※詳細は、呼吸器外科専門医合同委員会の指定に準ずる

A群

1. 肺葉切除又は肺摘除術	32例※以上 (最低25例は縦隔リンパ節郭清を伴うものとする)
2. 縦隔腫瘍摘出術 (重症筋無力症に対する胸腺摘除術も含むことができる)	3例※以上
3. 自然気胸手術又は肺嚢胞切除術	5例※以上
4. 肺部分切除術・腫瘍核出術	5例※以上

B群

1. 気管・気管支形成術を伴う肺切除術	B1～B6の中から5例※以上 但し、B1～B5のものを2項目以上、全体で3例以上含む
2. 骨性胸郭，横隔膜，心嚢，大血管切除を伴う手術	
3. 胸膜肺摘除術	
4. 肺区域切除術	
5. 膿胸に対する手術（開窓術・胸郭成形術を含む）	
6. その他の呼吸器外科手術	

人員体制

少人数の診療科であるため、手厚い指導が可能です。

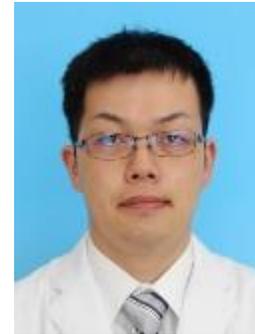
個々の技量に合わせて段階的に手術手技を身につけられるように指導します。



呼吸器外科部長
重松 義紀



呼吸器外科部長
大亀 剛



呼吸器外科医長
小山 真

医師人数（専門医・指導医）

医師 **3**名 : 外科学会指導医 **1**名 : 呼吸器外科専門医 **3**名

呼吸器外科学会評議員 **2**名 : 日本外科学会外科専門医 **3**名

胸腔鏡安全技術認定医 **2**名 : 日本がん治療認定医機構 認定医 **2**名



呼吸器外科/部長
大亀 剛 先生

精度の高い手術、多様な手術アプローチを身につけたい先生にお勧めできます

いい手術とはどんな手術でしょうか？

一言で表現するのは難しいですが、大切な要素の1つに「病気をできる限り治せること」が挙げられると思います。私たちは特に肺がんに対して、微細解剖を意識した操作を行うことで手術精度の向上を図っています。肺門・縦隔の解剖、術野展開に強くなることで、呼吸器外科医としての強固な土台を築くことができます。また、近年の呼吸器外科領域では、開胸(胸腔鏡補助下)手術、multiport VATSに加えてuniportal VATSやロボット支援下手術といった様々な手術アプローチが台頭してきています。どの手術アプローチにも利点と欠点があるため、個々の患者さんにとって根治性を保ちつつできるだけ低侵襲となる最適な方法を柔軟にとれるようになっておくことも大切です。私たちは1つのアプローチ方法にこだわらず、いい手術ができると考えるアプローチを症例ごとに選択して手術を行っています。

当院での専門研修ではmultiport VATSを中心として、開胸手術、uniportal VATS、ロボット支援下手術も経験することができます。

ぜひ皆さんと一緒に一宮西病院で、一番いい手術を目指して研鑽を積めることを楽しみにしています。

専攻医の1日

8:00	回診 : 全員でブリーフィングを行い当日の予定や問題点を把握する
9:00	手術① : 指導医と共に手術を実施
13:00	昼食
13:30	手術② : 指導医と共に手術を実施
17:00	回診
18:00	帰宅

1週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	外来	手術①	外来	手術①	外来
午後	手術	手術②	外来	手術②	術前カンファレンス
夕刻			合同カンファレンス (呼外・呼内・放 治)		

専門医資格一覧

資格名	取得年	備考
daVinci助手認定	3年目	病院が費用負担
外科専門医	6年目	
呼吸器外科専門医	8年目	
daVinci術者認定	8年目～	病院が費用負担
胸腔鏡安全技術認定医	13年目以降	呼外専門医更新歴が必要。申請時手術ビデオ提出
外科学会指導医	外科専門医 取得後10年～	

一宮市で住む、育てる、遊ぶ

研修環境面、生活環境面のどちらもが整い、色んな症例を経験し、有意義な研修を行いたいけど、自分の時間や家族の時間も大切にしたいと考える人には、ピッタリの環境です



名古屋まで10分

一宮駅から1本で名古屋へ到着



セントレア空港直通

学会にも参加しやすい



BBQ場日本一（岐阜県）

隣町の岐阜県ではBBQのメッカ
BBQ場が数多くあります



医学部進学有名高校も多数

学カレベルの高い地域



住みやすい街8位

138タワーでは毎年季節の花畑があり、公園も充実



パワースポットも充実

七夕祭りやチンドン祭りなどのイベントも多く、真清田神社ではお祭も多数



モーニング発祥の地

市内に700店以上の数のお店あり！
コーヒーにカレーがついてくる



買い物が充実

コンビニ…138店舗
スーパーマーケット…36店舗
ホームセンター…8店舗
ドラッグストア…51店舗
大型ショッピングモール…5店舗